

KRC WEB REPORT

徒然想

獺(バク)という伝説上の生き物をご存知の方も多いと思います。体はクマ、鼻はゾウ、目はサイ、尾はウシ、脚はトラにそれぞれ似ているとされているようですが、その昔に神が動物を創造した際に、余った半端物を用いて獺を創造したためとも伝わっています。この獺は、古来、日本においては悪夢を食べてくれるという言い伝えがありました。正月に良い初夢を見るために枕の下に宝船の絵を敷く際、悪い夢を見ても獺が食べてくれるようにと、船の帆に「獺」と書く風習も見られました。この度、広島での土砂災害において子供たちも大変な恐怖を味わい、夜眠れないという子供もいるようです。どうか、悪い夢は獺が食い尽くしてくれますように。

TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

流量モニタリング

流量のモニタリングは、水道水の使用量、地下水の流入・流出量、排水量や河川流量の把握など様々な目的で行われています。流量モニタリングの実施場所(センサの取り付け場所)も、管路、開水路、三角堰、河川など様々です。また、目的や実施場所によって使用する計測器や計測方法も異なってきます。

当社では、これまで、ご要望に応じて様々な流量モニタリングシステムをご提案し、実施して参りました。実績としては、下の写真に示しますように、供用中の既設配管内の流量モニタリング、供用中の管路・開水路の流量モニタリング、仮設配管内の流量モニタリングなどが挙げられます。また、JIS規格により三角堰を製作し、レベル計を用いて越流高さを計測することにより流量をモニタリングした事例もあります。

当社の流量モニタリングシステムは、流量だけでなく、雨量など他の計測器と合わせて一元管理することが可能です。また、計測原理やメーカーの異なる流量計を1つのシステムで管理することも可能です。警報出力はもちろん、先月ご紹介しました「[Secsy Web Monitoring System](#)」を併用することにより、遠隔地からモニタリングすることもできます。

流量モニタリングをご検討される場合には、是非一度、ご相談下さい。



超音波流量計 (既設配管)



レベル計・電磁流速計
(管路・開水路)



JIS規格により製作した三角堰



電磁流量計
(仮設配管)



電子式水道メーター
(仮設配管)

(株)計測リサーチコンサルタントへのお問い合わせ先: krc@krcnet.co.jp HP: <http://www.krcnet.co.jp/contact/contact.htm>